

11/27 県青少年指導員大会

講演 子供の未来は大人次第！！

～まずは大人が子どもの『希望』になること～

講師 浅野重人氏

(ラフティング日本代表監督/大磯町青少年指導員)

ラフティングを通して、自然の素晴らしさや怖さを、子どもたちや若い人に伝えていることに感動しました。

子どもたちがまだ失っていない、生まれながらの純粋な感覚を大切に育むこと。一人ではなし得ないことも、他の人と力を合わせる事により達成でき、大きな喜びに変わることに。青少年指導員の活動にも活かしたいと強く思いました。



加藤久昭会長

浅野重人氏

7/2 社会環境実態調査

青少年を取り巻く環境を調査しています。

毎年7月は、青少年の非行・被害防止全国強調月間により調査を実施しました。

[調査数] 店舗数：41店舗・自販機：25台

[調査項目] 有害図書の取り扱いや、未成年への酒・たばこの販売等

[結果] 町内の環境変化は少なく、また青少年のマナー違反もなく昨年同様、良好な結果でした。

seishonen studio

青少年スタジオ

7/9 青少年の健全育成を進める県民大会

講演 情報化社会を生きる青少年のために
～青少年のインターネット利用状況と課題～

講師 藤川大祐氏 (千葉大学教育学部教授)

高校生の約7割は2時間以上インターネットを利用。文字による意味の取り違いにより誤解を生じ、いじめに発展することもある。

問題があっても抱え込む子どもが増える中、「道徳心を育む・親子のコミュニケーション・相談できる環境作り」が必要。インターネットと上手に付き合うためには、**使う知恵をつけること。相手への気遣いが大事。**

ETC. 町事業のお手伝い

- ・青少年おもしろ講座 (けん玉に挑戦！)
- ・社会を明るくする運動
- ・大磯チャレンジフェスタ
- ・大磯小学生駅伝大会
- ・青少年健全育成連絡会
- ・大磯町生涯学習推進会議 他



ミステリーナイト&ハイク 8月7日(日)



今年度は大磯高麗山で夜のハイキングを実施しました。都会ではなかなか味わえない森の暗闇の中、広場では懐中電灯を消して、しばしの静寂のひと時を体験できました。

夜の森の中、蝉の幼虫が這い出すのを見たり、風の音を聴いたり、高来神社にまつわる大磯の民間伝承を聞いたりするなど、子どもたちにとっては普段とちょっと違う夏の思い出となったのではないのでしょうか？

🍷 デイキャンプ 10月30日(日)

ダンボール窯でピザを焼く！！今年度も小学3～5年生が1班2～3人で協力しながら丁寧に作業をし、ダンボール窯を作りました。

ピザ窯の作り方

1. 展開したダンボールの箱の内側にアルミホイルを貼る。
2. ダンボールの下部に空気口を2か所作り箱を元の形に戻す。
3. 箱の中に鉄製の台を入れ、網を乗せる。
4. 火のついた炭を空き缶に入れ、鉄製の台の下に入れる。

1人ずつピザ生地に好きな具材をトッピング。

ダンボール窯に入れて約15分でおいしいピザの完成！

ゲームや遊ぶ時間もあり、子どもたちもとても楽しそうでした。



新しい友達ができて楽しかった。
協力してうまくできてよかった(^^)
窯で焼いたピザはとっても美味しかった！

🍷 成人式 1月9日(祝日)

例年執り行われているプリンスホテルが、改修工事のため、国府小学校体育館にて今年は新成人279名が大人の仲間入りをしました。手作り感あふれる雰囲気の中、来賓の皆様、恩師の方々に見守られ、思い出に残る集いになったことと思います。

- ◇実行委員：【委員長】松岡佳那 【副委員長】柳田拓海、栗原健志、雑賀ひかる、齊藤菜歩、中山佐保、二宮寿己、長谷川こころ、古川真央、松田美紗、松村龍太郎、山下菜弓、渡邊信良
- ◇プログラムデザイン：竹本明梨
- ◇案内状デザイン：竹中遼太郎 (敬称略)



★ チャレンジライブ 3月21日(祝日)

中高生の事業をと考えて始まったこのイベントも5回を数えました。昨年は大磯町出身のリーダーを中心に出演者全員で一からの手作りライブ。エンディングは初回の卒業生が作ったテーマソングを全員で熱唱。文化祭やライブハウスとはひと味違い、観客と演奏者が一体となり楽しく盛り上がりました。

協賛や機材提供も町内からあり、青少年が主催し町がサポートする形が定着しました。

次回(今年)のリーダーにバトンタッチし今年も楽しいライブになりますよ～！

